

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391100175
事業所名	グループホーム フィロスみなと

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入しており、歴史ある名古屋みなと祭りには毎年地域から要請があり、職員は祭りの担い手として積極的に参加している。高校生や傾聴ボランティアなどの受け入れや幼稚園児との交流などを行っている。月2回移動販売車の場所を提供して、地域の方が気軽に立ち寄り、入居者と交流を図っている。事業所の祭りには、地域の方も大勢参加し賑いを見せている。3年目の事業所ではあるが、地域とは密接な交流が図られている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 家族代表や町内会長、民生委員、いきいき支援センター職員の参加を得て、複合施設合同の推進会議を行っている。定例報告や活動報告の他に、認知症の理解を深める話などもを行っている。今後は多くの家族参加が可能になる様、開催案内などの工夫を行っていきたくと考えている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 介護保険代行申請や、保護課との連携を図り、空き情報や事業所の報告を行うなど協力関係は築かれている。認知症サポーター講座の講師依頼や介護の日で開催される名古屋市作品展に作品を出品し「特別賞」を受賞するなど関わりは積極的である。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者の意見や要望は日々の関わりから聞き取っている。家族には行事や面会時に聞いたり、電話連絡や毎月出している手書きの手紙を送る事で、日々の様子を知らせるようにしている。意見や要望は記録に残し、フロア会議で話し合いケアに繋げている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	○	○	○			